

自分に合った「多焦点眼内レンズ」を選びましょう

Johnson & Johnson VISION

| レンズの種類 | 特徴 | 焦点が合う距離（よく見える距離） | | | | メリット (優れている点) | デメリット (課題となる点) |
|----------------------------|-------------------------------|------------------|-----------|-----------|-----------|--|---|
| | | 30cm | 50cm | 1m | 5m(遠方) | | |
| 2焦点型 (+4.0D) | 遠方と 近方(33cm)に 焦点が合う | よく 見える | | よく 見える | | <ul style="list-style-type: none"> ●読書や編み物をするときなど、近距離にピントが合う ●視力が手術翌日から出る場合が多い | <ul style="list-style-type: none"> ●夜間の運転時にまぶしく感じる場合がある ●眼鏡が必要な場合がある ●若干白っぽく見える場合がある |
| 2焦点型 (+3.25D) | 遠方と 近方(42cm)に 焦点が合う | よく 見える | | よく 見える | | <ul style="list-style-type: none"> ●料理やパソコン作業をするときなど、近距離にピントが合う ●視力が手術翌日から出る場合が多い | <ul style="list-style-type: none"> ●夜間の運転時にまぶしく感じる場合がある ●眼鏡が必要な場合がある ●若干白っぽく見える場合がある |
| 2焦点型 (+2.75D) | 遠方と 近方(50cm)に 焦点が合う | よく 見える | | よく 見える | | <ul style="list-style-type: none"> ●スポーツや買い物をするときなど、中間距離にピントが合う ●視力が手術翌日から出る場合が多い | <ul style="list-style-type: none"> ●夜間の運転時にまぶしく感じる場合がある ●眼鏡が必要な場合がある ●若干白っぽく見える場合がある |
| 3焦点型 (乱視矯正型) | 遠方と 60cm/40cmに 焦点が合う | よく 見える | よく 見える | よく 見える | | <ul style="list-style-type: none"> ●眼鏡の使用頻度が低い <p>（上記に加え） ●乱視の矯正が可能</p> | <ul style="list-style-type: none"> ●夜間の運転時にまぶしく感じる場合がある ●視力が出るのに時間がかかる場合がある |
| 焦点深度 拡張型 (乱視矯正型) | 焦点が合う 距離の範囲が 広い | | ← | → | よく 見える | <ul style="list-style-type: none"> ●コントラストが高く、明るく見えやすい ●遠方から中間まで落ち込みの少ない自然な見え方 ●視力が手術翌日から出る場合が多い <p>（上記に加え） ●乱視の矯正が可能</p> | <ul style="list-style-type: none"> ●夜間の運転時にまぶしく感じる場合がある ●眼鏡が必要な場合がある |
| 連続焦点型 (乱視矯正型) | 遠方から 近方まで 連続的に 焦点が合う | | ← | → | よく 見える | <ul style="list-style-type: none"> ●中間距離の落ち込みが少なく、遠方から手元まで見える ●コントラストが高く、明るく見えやすい ●眼鏡の使用頻度が低い <p>（上記に加え） ●乱視の矯正が可能</p> | <ul style="list-style-type: none"> ●夜間の運転時にまぶしく感じる場合がある ●視力が出るのに時間がかかる場合がある |